

地質調査報告書

調査件名 千葉市幕張西自動車排出ガス測定局地質調査委託
 調査地点 千葉市幕張西6丁目地先 標高 _____ m
 調査年月日 昭和55年11月 日~11月 日 孔内水位 GL-0.55 m

使用機械 KR-100
 孔径 φ86 mm
 調査員 _____

標尺 m	標高 m	層厚 m	柱状 図	土質 名	色調	記 事	相 対 密 度 ・ 稠 度	孔 内 水 位 m	標準貫入試験				試料採取 深度 m	原位置試験 深度 m		
									深 度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数				N 値 回/30cm	
											10	20	30	40		
1	1.40	1.40	X	埋土	暗黄褐色 暗灰	草根を混入する。 0.50m付近より以深、粘土質シルト である。	非 常 に 柔 か い	▽ 1	1.15							
2						貝殻片を少量混入する。 含水、非常に大きい。			1.49	34	18	9	7			
3	3.20	1.80		細砂	暗灰	2.90mより、若干シルトを混入する。 粘性が強い。			2.15	0						
4	4.15	0.95		粘土質シルト	暗灰	含水			2.69	0						
5					黒暗灰	貝殻片を混入する。 腐植物を極く少量混入する。 粒子均一である。	中 位	3.15	54							
6					暗灰	シルトを薄層状に少量混入する。			3.77	0						
7									4.15	62						
8	8.70	4.55		微細砂					4.45	8	2	2	4			
9	9.60	0.90		シル質微細砂	暗灰	貝殻片を少量混入する。 砂の粒子均一である。			5.15	9	3	3	3			
10					暗灰	上部、貝殻片を多量混入する。 石英、雲母片を混入する。			5.45	30	10	10	10			
11					緑暗灰	10.70m付近より以深、貝殻片 を混入しない。			6.15	9	2	3	4			
12					暗黄灰	粒子均一である。			6.45	30	10	10	10			
13									7.15	8	2	3	3			
14						14.40m付近より以深、粒子が 荒くなる。			7.45	30	10	10	10			
15								8.15	7	2	2	3				
16								8.45	30	10	10	10				
17								9.15	3	1	1	1				
18						下部、若干粘性がある。		9.47	32	18	8	6				
19								10.15	9	3	3	3				
20	20.45	10.85		細砂	暗黄灰			10.45	30	10	10	10				
21								11.15	15	3	5	7				
22								11.45	30	10	10	10				
23								12.15	22	6	7	9				
24								12.45	30	10	10	10				
25								13.15	23	6	8	9				
26								13.45	30	10	10	10				
27								14.15	30	7	10	13				
28								14.45	30	10	10	10				
29								15.15	43	11	14	18				
30								15.45	30	10	10	10				
								16.15	17	5	5	7				
								16.45	30	10	10	10				
								17.15	14	4	5	5				
								17.45	30	10	10	10				
								18.15	15	4	5	6				
								18.45	30	10	10	10				
								19.15	13	3	5	5				
								19.45	30	10	10	10				
								20.15	16	4	6	6				
								20.45	30	10	10	10				

3.20
L=25/85
4.05
(別紙)